

目標をもって、 挑戦する夏休みに！

べんきょう どくしょ ぶかつ しゅみ
勉強、読書、部活、スポーツや趣味。
ご せいかつ じかん かんせん
個の生活、のんびりした時間、オリンピック観戦…。
なつやす こころ からだ やす
せっかくの夏休みです。心と体を休めながら、
じぶんじしん ゆめ きぼう かな もくひょう じぶん けいかく なに ちょうせん
自分自身の夢や希望を叶えるための目標を持って、自分で計画した何かに挑戦する。



そんな、ゆったりと、しかも中身の濃い、夏休みにしましょう。

7月10日（水）

2年生が府内30の私立高校に分かれて「高校訪問」

を行いました。

キャリア教育・進路学習の一環として、コロナ禍前まで実施していた「職場体験学習」に代わり、今年初めて実施した「高校訪問」。(市内の中学校の中では、春木が初めて取り組みました。)



とうじつ きぼう じっさい でんしゃ の
当日は、自分の希望した高校へ、実際に電車やバスに乗って、生徒だけで訪問。(一部、先生が引率した学校もあります。)



ほうもんさき せいかつ
訪問先では、先生から高校生活の説明を受け、校長先生とお話

したり、高校の食堂を利用して食事をしたりと、それぞれの高校でいろんな体験をさせていただきました。

また、今回の訪問では、10名～20名という大人数で訪問した学校がある一方で、生徒がひとりだけで訪問した学校も



9校あり、2時間近くかかって到着するような遠方の学校へ訪問した生徒もいました。

自分で調べて、自分で選んだ高校に、実際に自分の力で訪問するという今回の取り組みは、自分自身の進路を考えることはもちろんのこと、生徒自身が主体的に考え、学び、行動する力を育むうえでもとても貴重な経験となりました。2年生の皆さん、この経験を、残り半分

となった中学校での生活でも
しっかり活かしていきましょう。

(この時の様子は、2学期発行の
PTA広報でもお伝えします。)



岸和田市立春木中学校〈校長通信〉

はぐくみ <No.29>

2024年7月17日

(校長 阪田浩一)

1年生 スマホ・SNS教室 7/16

ネット・SNSのトラブルや犯罪(拡散と炎上、なりすまし等)、
 スマホ依存症(病気)について、動画も交えながら現役大学生
 (ソーシャルメディア研究会)の方からお話を伺いました。

ネットやスマホと上手く付き合うためにも、

「よく考えてから行動する」

「自分自身でルールをつくって守る」

「スマホ・ネットに支配されない」 ことの大切さを再確認しました。



(ヤングケアラーに関して、岸和田市教育委員会から、以下のような案内が届いていますので転載します。)

岸和田市教育委員会からのお知らせ

「ヤングケアラー」をご存知ですか？

「ヤングケアラー」とは、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者（こども期18歳未満、若者期30歳未満）」のことを言います。

もちろん、ご家庭での役割として子どもが家族のケアをすることは、思いやりや責任感を育むことにつながるなど、いい面がたくさんあります。一方で、年齢や成長に見合わない責任や負担を負うことで、子どもの成長や学習に影響が出るとも言われています。

○ヤングケアラーの例（一般社団法人日本ケアラー連盟「こんな人がヤングケアラーです」より抜粋）

障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除などの家事をしている

家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている

目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている

ご家族で支え合うことや家族のケアがづらいと感じる時は、下記の窓口などに相談してみませんか？

○相談窓口例

窓口	連絡先	受付期間
岸和田市こども家庭すこやかセンター【子ども家庭相談担当】	072-423-8812	平日 9:00~17:30
岸和田市子ども相談ダイヤル【子どもからの相談】	072-426-1052	平日 9:00~17:00
メール（24時間受付）	kodomo-net@center.kishiwada.ed.jp	
岸和田市教育相談室	072-426-1035	平日 9:00~17:00
府子どもの悩み相談フリーダイヤル【子どもからの相談】	0120-7285-25	24時間受付
児童相談所専用ダイヤル	0120-189-783	24時間受付